



喜・怒・哀・楽

校長 尾崎 淳一

「喜怒哀楽」という言葉の意味を調べると、「人間のもっているさまざまな感情のこと」とあります。人間には「喜び」「怒り」「哀しみ」「楽しみ」の4つの他にも、「苦しみ」「辛さ」「妬み」「恨み」などの感情がありますが、どちらかと言えばネガティブな印象のものが多いです。人間は誰も、それらの感情を乗り越えつつ、必死で生きていくものであると分かって、悩んでばかりの小さな私は少しだけ安心しました。

それにしても、「喜怒哀楽」の並び順が素敵と思いませんか。「喜び」で始まり、「怒り」や「哀しみ」に直面したとしても、最後は「楽しみ」で締め括ることができるのですから。私も、永年の憧れだった「チーム竜北」の一員に加わったのですから、竜北生の皆さんと同様に、「たのしみ」をたくさん見つけたいと、夜空に輝く星に誓いました。

ところで、せっかくですので、最近の私の「喜怒哀楽」についてお話ししましょう。

- 「喜」**
- ① 朝、竜北生が眠そうな顔をしながらも、私よりも先に「おはようございます」と挨拶をくれること。相手より先に挨拶できると、喜びは2倍になりますね。**「先手必勝！」**
  - ② 美しく整えられた雑巾掛けに出会えたこと。嬉しくて、雑巾に向かい、「竜北生、Go!!」と、一人で密かに拳を突き出しています。ちょっと人には見せられない姿です。
  - ③ 校門で「一人あいさつ運動」をしていると、ある男子竜北生が「『校長よりメッセージ』を読んでいます。」と伝えてくれたこと。**ベストセラー**に、また一歩近付きました。
  - ④ 「三河知立」駅の改札を出た瞬間、部活動中の「女子バスケット部」の皆さんが手を振ってくれたこと。きっと**MJ**（マイケル・ジャクソンではない！）と思ったのでしょうか！
- 「怒」**
- ① 「明日はソフトテニス部へ」と思うと、雨が降ったり、暑過ぎたりして、帰りの部活動ができなくなる。「王子様」が嘘だと**バカ**思われてしまいます……。参加回数**0!**
- 「哀」**
- ① 竜北生の環境美化への気配りが嬉しいです。あっ、「哀」のコーナーでしたね……。トイレのスリッパが乱れていると、私の綺麗な瞳からは**哀しい**涙が溢れてきます……。
- 「楽」**
- ① 竜北生や竜北教職員が、明るく元気に頑張っている姿を見ること。**「チーム竜北」の仲間**は一人残らず、私にとって大切な宝物のような存在です。
  - ② 現在の一番の楽しみは、「知立・刈谷地区中学校選手権大会」の各会場で、**竜北生の活躍を応援**することです。特に、最後の大会を迎えた竜北3年生の「意地と誇り」に期待大です。会場中に、他校チームも羨む**「竜北生、Go!!」**を響かせましょう！



今、「アンガーマネジメント」（anger＝怒り、management＝管理）が注目されています。怒りの感情のピークは6秒なので、その短時間だけ怒りの感情を表さないように、自分の気持ちを管理するという**「6秒ルール」**が知られています。毎日の生活でも、思わず怒りが湧くことはあるでしょう。トータルすると、圧倒的に**「喜」**と**「楽」**が多い私も同じです。しかし、かっとなったら「負け」なので、6秒間はじっとやり過ごします……。

竜北生の皆さんは、「人生において若々しく元気な時代」、いわゆる「青春時代」に突入しました。私は数年前に引退したばかりの「青春時代の先輩」ですが、その時期に過ごした仲間、体験した出来事、味わった感情は、今も宝物です。竜北生の皆さんの青春時代が、**喜・怒・哀・楽**に彩られた豊かな日々になることを願っています。**「竜北生、Go!!」**

昨日の「授業参観」「壮行会」は、多くの方にご参観いただき嬉しく思います。廊下で出会った保護者の皆様は、「にっこり笑顔」で挨拶してくださるのを見て、竜北生が健やかに育っている理由が分かりました。「チーム竜北」、子どもも保護者の皆様も素敵です！

（令和7年6月27日）